



オツベルと象(1)

氏 名

組

番

得 点

50

1

次の――線部の片仮名を漢字に直し、漢字は読み仮名を書きなさい。

- (1) サバク化が進行する。
(2) 人々がイソガしく働いている。
(3) 片方のクツが見当たらない。
(4) ユカイな気持ちになる。
(5) 雑巾をきれいに洗う。
(6) たくさんの薪を運ぶ。
(7) 鍛冶場を見学する。
(8) 空いた席に座る。

(各2点×8)

2

次の語句の使い方が正しいものをあとから選び、記号で答えなさい。

- (1) 物語る
ア 探偵が事件の真相を物語る。
ウ 講演会の参加者を物語る。
(2) なにせ
ア なにせない場所をさまよう。
ウ なにせ新人なので不慣れだ。
(3) いかにも
ア 手をつくしたがいかにもできない。
ウ 専門家といかにも知らないことがある。
- イ 伝統工芸を後世に物語る。
エ 高価な食器を友人に物語る。
イ なにせ美しい光景に感動する。
エ なにせ行かないのか疑問に思う。
イ 弟はいかにも本を手をしている。
エ 兄がいかにも不満げにしている。

(各6点×3)

3

次の語句のうち、(1)・(2)は類義語を、(3)・(4)は対義語をあとの□の中の漢字を組み合わせ作りなさい。(ただし、同じ漢字を二度使わないこと。)

(各4点×4)

- (1) のんき
(2) にわか
(3) 新式
(4) 見かけ

楽 式 突 内
面 旧 気 然

(4)	(3)	(2)	(1)

(3)	(2)	(1)

(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)



オツベルと象(1)

氏 名

組

番

得 点

50

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

問一 ― 線①「砂漠の煙のようだ」は、どんな様子をたとえていますか。
(10点)

問二 ― 線②「目を細くして」は、オツベルのどんな様子を表していますか。次のうちから選び、記号で答えなさい。
(10点)

- ア 不満そうな様子。
- イ 注意深く見つめる様子。
- ウ 心配そうな様子。
- エ 疑っている様子。

問三 ― 線③「両手を背中に……ぶらぶら行ったり来たりする」とありますが、このようにのんびりしたオツベルの様子とは対照的な百姓たちの様子が詳しく描かれている一文を文中から探し、初めの五字を書き抜きなさい。
(10点)

問四 ― 線④「白象」を見た時の、(1)百姓たちと、(2)オツベルの反応を次のうちから選び、記号で答えなさい。
(各5点×2)

- ア 動揺して仕事を手につかなくなった。
- イ 動揺を見せず、平静をよそおっていた。
- ウ 大喜びで歓迎した。
- エ 動揺したが、自分の仕事に没頭してかき合わないようにした。

問五 六台の機械を使い、十六人の百姓を働かせているオツベルに対する語り手の感想を、文中から七字で書き抜きなさい。
(10点)
